

お忙しくても、約 2 分間で読めます

ハートフル・ワード (心からの言葉)

山内公認会計士事務所

TEL 098-868-6895
FAX 098-863-1495

経営者への活きた言葉

冷静に分析しているもう一人の自分を残しておく 鈴木 喬 (エステー会長)

1. 社内を動かすには、まず自分自身が「絶対に 1000 万個売れる」と思い込むほかありません。毎日のように「売れる、売れる、売れる」と唱えて、自己暗示を掛けました。ですが、完全に暗示に掛かっていたわけではありません。冷静に状況を分析している「もう一人の自分」を残しておかないと、会社を倒産させるような大失敗を犯しかねませんからね。うまくいくという思い込み気分が高揚し、突っ走ってしまう。攻め経営でつまづくのは、大抵そんな時ではないでしょうか。
2. 朝令暮改は何も悪いことではありません。むしろ自分の間違いを認められずに、そのまま突っ走ることの方がよほど間違っている。撤退の判断は、経営者にとって最も重要な仕事の一つでしょう。特にエステーの扱う日用雑貨品は、市場に定着させるまでものすごい資金とエネルギーを要します。ですから「もう少し頑張ったら、定番商品になるのではないか」という思いもなかなか断ち切れず、多くの経営者は撤退を躊躇します。そして深追いして、大ケガを負ってしまう。
3. 本当に怖いのは、商品が見込み通りに売れなかった時よりも、実は売れてしまった時の方です。どんなヒット商品でも、いつかは需要がピークアウトします。ピークアウトの時期を予測して早めに供給を絞っておかないと売れなくなった時に不良在庫を抱えることになります。ピークアウトした段階で供給を絞っても遅いのです。
(参考:「日経ビジネス」2014 年 6 月 23 日号)

新規成長分野

建築業界で広がる VR 技術

1. 人生最大の買い物＝マイホーム。だが、注文建築の場合、靴や車のように事前に「試す」ことができないため、いざ完成してみて「こんなはずじゃなかった」となる事態も考えられる。そんな顧客の不満や要望に応えるべく、建築業界では、ヴァーチャル・リアリティ (VR) 技術を用いて着工前に間取りなどが体感できるサービスが広まりつつある。
1. 今年 4 月、大和ハウス工業が「注文住宅の試着」をコンセプトに千代田区の東京本社敷地内にオープンした。顧客にとっては現物に近い状態を体験できる安心感があり、建築会社にとってはクレーム回避につながるという利点がある VR 技術である。

(参考:「野村週報」:2014 年 6 月 23 日号)

経営者のための経済学

労働力人口の減少は続く

1. 今の日本は、潜在的な供給力が足りないために、景気が回復すると、すぐに人手不足の問題が表面化しやすくなっている。日本の労働力人口は、1998 年をピークに減っている。新たに労働市場に流入する若者が増えないかぎり減少は続く。さらに事態を深刻化させているのがミスマッチだ。建設、外食やサービスなどの労働条件の悪いイメージのある業種に人が集まらない。
2. 企業倒産が少ない中でも今年 1～5 月は「求人難による倒産」が 3 件、「人件費上昇が影響した倒産」も 9 件判明した。もはやデフレ下で築いたビジネスモデルは通用しない。企業は雇用改革を進めたり、より生産性の高いビジネスモデルに転換しなければ生き残れなくなる。

(参考:「週刊東洋経済」2014 年 7 月 12 日号)

古典に学ぶ

為政者の悪

(解説) 人民の生活が苦しいのは、為政者が租税を取りすぎるからだ。これでは、生活できるはずがない。人民が逆らうのは、為政者があれこれと干渉しすぎるからだ。これでは服従するはずがない。人民を愛する政治とは、作為せず自然にまかせる政治のことである。

(参考:奥平卓・大村益夫訳「老子・列子」:徳間書店)